

事 務 連 絡
令 和 4 年 3 月 22 日

各

都 道 府 県
保健所設置市
特 別 区

 衛生主管部（局）御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部

新型コロナウイルス感染症等対応における自治体職員の
過重労働・メンタルヘルス対策に関する取組事例の共有について

新型コロナウイルス感染症対策にご尽力賜り、誠にありがとうございます。

今般の新型コロナウイルス感染症への対応については、感染力の強い変異株の流行により、これまでの想定を上回る規模・スピードで感染が拡大したことを受け、貴自治体において、「新型コロナウイルス感染症に係る保健所等による健康観察について」（令和4年2月9日付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡）等に基づき、業務の重点化等更なる体制強化に取り組んで頂いてきたところです。

一方で、これらの対応を行う職員の過重労働・メンタルヘルスに関する様々な課題も明らかになってきており、既に組織的な業務改善やストレスケアの仕組み作りについて取り組まれている自治体もあります。

この度、厚生労働科学研究費補助金（健康安全・危機管理対策総合研究事業）「災害発生時の分野横断的かつ長期的マネジメント体制構築に資する研究」（研究代表者：尾島俊之浜松医科大学健康社会医学・教授）における研究成果として、「保健医療福祉調整本部等におけるマネジメントの進め方 2022（暫定版）」がまとめられ、併せて、「新型コロナウイルス感染症対応を含めた健康危機管理における職員等の過重労働・メンタルヘルス対策」の概要及び事例がホームページ上（※）で公開されたところです。その中で、「業務マネジメント」と「メンタルヘルスケア」を両輪で進めていくことが重要であること、また「メンタルヘルスケア」については、セルフケア、相互支援、組織的対応、専門職による支援の4つの柱で行うこと等が示されています。詳細は別添1をご参照いただき、各自治体における過重労働・メンタルヘルス対策の参考としていただければと思います。

また、過重労働・メンタルヘルス対策に関する取組事例について、下記のとおり

りWeb説明会を致します。プログラムは別添2のとおりです。是非ご参加いただきますようお願いいたします。

(※) 災害時の対応体制研究班 <http://dheat.umin.jp/>

記

○日時：令和4年3月24日（木） 13時30分～14時45分

○ミーティング URL

<https://zoom.us/j/98432450320?pwd=eTVzM1VEMS9DZmtZbW1uVlh0RXUvdz09>

ミーティング ID：984 3245 0320

パスコード：561208

○Youtube URL：

https://youtu.be/nB1WRWc_nMU

*後日、厚生労働省 HP 上で一定期間、本説明会の録画を掲載致します。

○プログラム次第（別添2）

1. 研究成果の概要について説明（研究代表者：尾島俊之浜松医科大学健康社会医学・教授）
2. 新型コロナウイルス感染症対応における各自治体の過重労働・メンタルヘルス対策の事例紹介
 - ① 大阪市の事例 大阪市人事室人事課厚生グループ 西本伊津美氏
 - ② 埼玉県の事例 埼玉県狭山保健所 斉藤富美代氏
 - ③ 群馬県の事例 群馬県吾妻保健福祉事務所 医監 武智浩之氏

【担当者】

新型コロナウイルス感染症対策推進本部
保健班

担当：稲垣・矢吹・井原

電話番号：03-5253-1111（内線 8943/8926/2336）

メールアドレス：hokenjo-kinou@mhlw.go.jp